

MANBU

議会だより

令和7年 9月定例会

令和7年度補正予算

一般会計・特別会計

令和6年度決算

一般会計・特別会計・公営企業会計

委員会レポート

4議員が町政を問う

第3回臨時会



実りの秋 (栄小学校)

3247万6千円を追加

主な歳出

- 学校適正配置事業費（付帯施設建設工事費） 578万円
- なんぶの湯修繕料（ミストサウナ） 515万円
- スポーツセンター修繕料（プールろ過装置） 323万円
- 老人福祉費（配食車2台） 315万円
- 分庁舎修繕料（空調設備） 150万円

一般会計

補正額は、3247万6千円を追加し、予算の総額は、59億3968万円です。

主な使いみちは、学校適正配置事業費、なんぶの湯修繕料、スポーツセンター修繕料、老人福祉費、分庁舎修繕料です。

（賛成・全員）

令和7年第3回定例会は、9月9日に開会し、報告1件、条例の改正2件、一般会計補正予算・特別会計補正予算8件、令和6年一般会計決算認定・特別会計決算認定8件、公営企業会計1件、請願1件、諮問1件、発委1件、医療事務組合議会議員選挙のすべてを可決し、19日に閉会した。



スポーツセンタープールろ過装置



睦合小学校外構工事予定地

8会計総額 9828万8千円を増額

- 介護保険給付準備基金積立金 4636万円
- 富沢財産区造林費（保険料・管理道路整備委託料） 241万円

指定居宅サービス

補正額は、612万3千円を追加し、予算の総額は、1億173万3千円です。
主な使いみちは、施設備品購入費です。
（賛成・全員）

国民健康保険

事業勘定
補正額は、629万円を追加し、予算の総額は、9億636万4千円です。
主な使いみちは、峡南広域行政組合情報センター負担金457万6千円です。
（賛成・全員）

介護保険

補正額は、8061万円を追加し、予算の総額は、12億3802万4千円です。
主な使いみちは、給付準備基金積立金4636万1千円です。
（賛成・全員）

後期高齢者医療

補正額は、171万8千円を追加し、予算の総額は、2億855万7千1千円

です。

主な使いみちは、峡南広域行政組合情報センター負担金123万2千円です。
（賛成・全員）

睦合財産区

補正額は、3万9千円を追加し、予算の総額は、49万9千円です。
予備費3万9千円です。
（賛成・全員）

富沢財産区

補正額は、339万6千円を追加し、予算の総額は、508万5千円です。
主な使いみちは、管理道路整備委託料199万3千円です。
（賛成・全員）

大城平外二山恩賜林保護財産区

補正額は、10万6千円を追加し、予算の総額は、37万9千円です。
予備費10万6千円です。
（賛成・全員）

大日向外三山恩賜林保護財産区

補正額は、6千円を追加し、予算の総額は、15万6千円です。
消耗品費6千円です。
（賛成・全員）



交換前食洗器（富沢デイサービスセンター）



富沢財産区 奥山地内

令和6年度 決算の認定

健全な財政により、黒字決算を堅持!

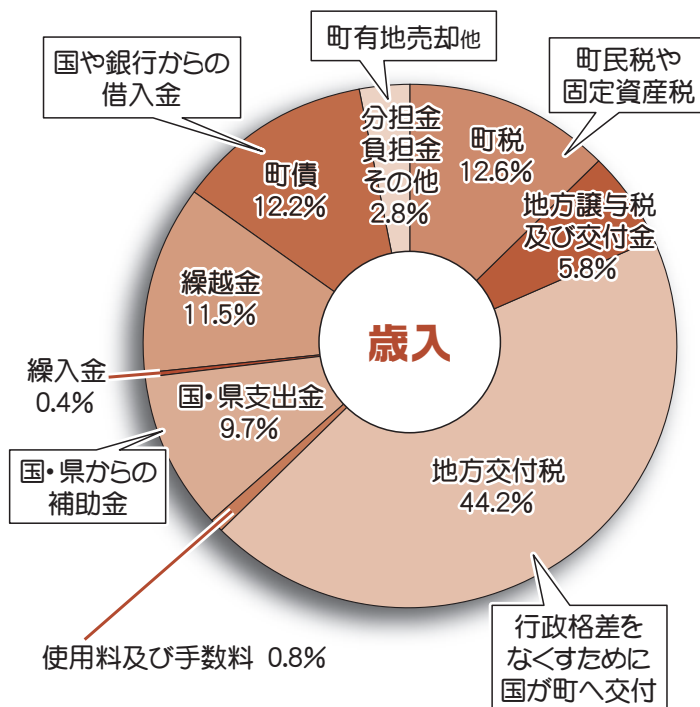
一般会計の決算額は歳入総額69億618万円、歳出総額60億9576万円で前年に比べ、歳入で5億892万円、歳出で4億9283万円の増額となり、翌年度へ繰越すべき財源3731万円を差し引いた実質収支額は7億7310万円の黒字決算となりました。

歳入

69億618万円

(単位:千円)

科目名	歳入
町税	867,045
地方譲与税及び交付金	399,435
地方交付税	3,053,481
使用料及び手数料	57,582
国・県支出金	671,122
繰入金	25,407
繰越金	794,329
町債	843,900
分担金・負担金・その他	193,883

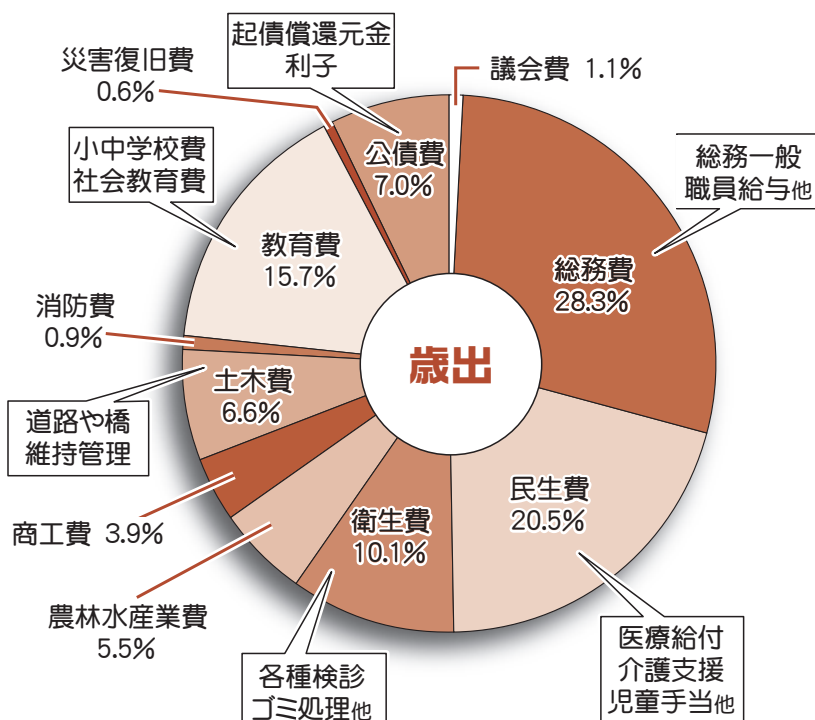


一般会計

歳出

60億9576万円

(単位:千円)



科目名	歳出
議会費	66,228
総務費	1,726,145
民生費	1,247,312
衛生費	616,197
農林水産業費	336,992
商工費	236,027
土木費	399,664
消防費	53,799
教育費	955,025
災害復旧費	33,581
公債費	424,798

8会計の歳出決算総額は27億783万円

- 居宅サービス事業費 7035万円
- 国民健康保険給付費 5億9686万円
- 介護保険給付費 9億6574万円
- 後期高齢者医療広域連合納付金 1億5316万円

(単位;千円)

会 計 名		歳 入	歳 出	差 引 額
指定居宅サービス特別会計		94,673	89,613	5,060
国民健康保険特別会計	事業勘定	895,634	842,962	52,672
	南部診療施設勘定	134,712	107,709	27,003
	万沢診療施設勘定	58,653	47,855	10,798
介護保険特別会計		1,231,585	1,152,359	79,226
後期高齢者医療特別会計		281,381	280,895	486
睦合財産区特別会計		626	428	198
富沢財産区特別会計		9,927	8,617	1,310
大城平外二山恩賜林 保護財産区特別会計		471	226	245
大日向外三山恩賜林 保護財産区特別会計		174	138	36
合 計		2,707,836	2,530,802	177,034

特別会計

指定居宅サービス

主な歳入は、介護給付費収入等サービス収入6016万円、一般会計繰入金2784万円です。

主な歳出は、居宅サービス等のサービス事業費7035万円等です。

(賛成・全員)

国民健康保険

事業勘定

主な歳入は、県補助金6億2834万円、国民健康保険税1億4495万円です。

主な歳出は、療養諸費等の保険給付金5億9686万円、国民健康保険事業費納付金1億9873万円です。

南部診療施設勘定

主な歳入は、診療収入7664万円です。

主な歳出は、施設管理費等の総務費6898万円です。(賛成・全員)

万沢施設勘定

主な歳入は、診療収入2637万円です。

主な歳出は、施設管理費2504万円、医業費2280万円です。

(賛成・全員)

介護保険

主な歳入は、支払基金交付金2億7116万円、国庫支出金2億6338万円、保険料2億1081万円です。

主な歳出は、介護サービス等諸費の保険給付費9億6574万円、地域支援事業費6996万円です。

(賛成・全員)

後期高齢者医療

主な歳入は、一般会計繰入金1億5791万円、保険料1億1869万円です。

主な歳出は、総務管理費等総務費1億2573万円、広域連合納付金1億5316万円です。

(賛成・全員)

陸合財産区

主な歳入は、一般会計繰入金30万円です。

主な歳出は、管理費42万円です。

(賛成・全員)

富沢財産区

主な歳入は、財産収入485万円です。

主な歳出は、事業費427万円、管理費433万円です。

(賛成・全員)

大城平外二山恩賜林保護財産区

主な歳入は、団体支出金13万円です。

主な歳出は、管理費22万円です。

(賛成・全員)

大日向外三山恩賜林保護財産区

主な歳入は、団体支出金6万円です。

主な歳出は、管理費13万円です。

(賛成・全員)



徳間配水管敷設替工事

(単位:円)

会 計	収 入 額	支 出 額	差 引 額
収 益 的 収 支	367,636,957	353,032,199	14,604,758
資 本 的 収 支	234,578,000	254,279,053	-19,701,053

※資本的収入額が資本的支出額に不足する19,701,053円は引継金で補てんしました。

公営企業会計

簡易水道

主な歳入は、一般会計繰入金2億1431万円、町債8370万円、営業収益1億2150万円です。

主な歳出は、工事請負費9686万円、営業費用1億2983万円、企業債償還金1億5741万円等です。

(賛成・全員)

- 町道本郷成島線配水管敷設工事 3328万円
- 町道上徳間線他配水管敷設替等工事 2433万円
- 大和地内配水管布設替工事 1516万円

報告

●令和6年度決算に基づく南部町健全化判断比率及び資金不足比率の報告

財政健全化比率に基づき算定された各比率は、早期健全化基準及び資金不足比率も憂慮される基準を大きく下回っており、健全な状態にあるため、指摘すべき事項は特に認められない。

(賛成・全員)

条例の改正

●南部町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定

国家公務員に係る育児又は介護を行う職員の早出遅出勤務並びに深夜勤務超過勤務の制限並びに意向確認等に関する人事院規則が整備され、国との権衡を図る観点から、本町でも同様の措置を講じることとしたことに伴い、本条例の一部を改正する必要が生じたため。

(賛成・全員)

●南部町職員の育児休業等に関する条例の改正

関する条例の一部を改正する条例の制定

地方公務員の育児休業等に関する法律及び人事院規則の改正により、育児休業に関する規定が整備され、法令改正の趣旨及び国との権衡を図る観点から、本町でも同様の措置を講じることとしたことに伴い、本条例の一部を改正する必要が生じたため。

（賛成・全員）

諮問

●人権擁護委員の推薦

住所 南部町万沢5216

番地

氏名 新井 稔

（賛成・全員）

請願

●請願第3号

学校の働き方改革・長時間労働は正の実現のための教職員定数改善と「カリキュラム・オーバーロード」の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充を図るための請願

請願第3号については文教厚生常任委員会において請願の趣旨に沿うことが妥当であるとして、採択するべきものと決定した。（賛成・全員）

発委

●請願第3号に係る意見書の提出

学校現場は「カリキュラム・オーバーロード」状態にあり、子どもたちの豊かな学びが妨げられている状況にあります。加配定数の振り替えによらない教職員定数の増員、学習指導要領の内容の厳選、義務教育費国庫負担制度の堅持および国負担割合を二分の一に還元することを政府に強く求め、学校現場の改善を図るため、本意見書を提出するものである。

提出先

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
文部科学大臣
財務大臣
総務大臣

早川町・身延町・南部町医療事務組合 医療事務組合 議会議員選挙

人口減少や、医療人材の不足等により、今後の医療提供体制が厳しいと予想される峡南地域において、安定した医療提供体制の構築を目的とし、9月1日に早川町・身延町・南部町医療事務組合が発足しました。

今期定例会最終日には、この組合議会の議員選挙が議題となりました。

組合規約には、3町はそれぞれ定数3人で、組合議員定数は9人とされ、本議会から、高橋茂広議員、望月憲之議員、芦澤潤一郎議員の3人が指名推選により選出されました。医療事務組合は今後、非常に困難で、重要な課題を担っていくものと思われれます。



南部町医療センター

令和6年度 監査委員決算審査

令和6年度の一般会計及び特別会計8件、また令和6年度から公営企業会計となった簡易水道事業会計の決算書及び調書等は、関係法令に準拠して作成され、各会計決算の計数は関係諸帳簿、その他証書類と照合した結果、誤りのないものと認められました。内容的にも良く整理され、歳入歳出ともに計画的な執行と認め、その計数は正確で適正であると、指摘事項はありませんでした。

また、財政健全化法により、公表が義務付けられている財務指標についても、それぞれ審査が行われました。健全化判断比率等の、算定の基礎となった数値については、健全化判断比率及び資金不足比率並びにその算定の基礎となる事項を記載した書類等、いずれも適正に作成されているものと認められ、特に

指摘される事項はありませんでした。

今後も、町政には、財政の健全性を保ちつつ、町内の経済活性化を図りながら、直面する課題や最優先して行うべき事業を見極め、限られた財源を有効に活用して、町民サービスの維持・向上を図らなければなりません。最小の経費で最大の効果を上げることが求められている中、真に住民生活に必要なとされる施策を積極的に展開するとともに、さらなる活性化を図り、将来を見据えた政策の推進が望まれますと評価されました。



決算監査報告

委員会レポート

各常任委員会・予算決算特別委員会に
付託された議案を9月10日、11日に慎重審査した。

予算決算特別委員会

歳入関係

問 民生費受託事業収入の内訳について説明を。

答 民生費受託事業収入312万6520円の内訳ですが、町内の保育所に他の市町村から児童を受け入れた場合、その自治体からの委託料収入になります。富士市から1名、富士宮市から2名を受け入れています。

問 指定寄付金のうち、教育の振興とスポーツ・文化の振興で100万円近い寄付金があったが、どのような形で使われたのか。

答 教育振興費は27件で57万円になります。これは教育委員会費に充当し、スクールバス運行経費など教育の総務的経費に充てています。スポーツ・文化の振興につきましては、22件、41万

円になります。主に宮西達也先生のナンダアランドステージの経費に充当しました。

問 指定寄付金について、農林産業の振興に1251万円、それから観光の振興に282万円となっていますが、この寄付金について説明を。

答 農林産業振興費1251万7000円は造林費として使用されています。観光の振興については、ふるさと納税による寄付金として82万9000円、さらに日本軽金属から200万円の寄付金を受けています。これらは観光関連の事業全般に使用されます。

問 土地建物貸付収入について、予算が1640万円に對して収入済の1920万7千円と、280万円増えているがその理由は。

答 本来ですと分かっている土地、若干の誤差はあるかもしれませんが、同じ様な

金額が入ってくるのが当然であります。今回の予算について、歳入ですので若干少なめに見ていますが、5年度の収入が一部入り相違が出ています。

問 耐震診断の20件というのは最近では多いのか。

答 近年、耐震診断の件数が20件に達することは少なく、例年15件や10件程度で収まることが多い状況でしたが、昨年度の能登半島地震の影響を受けて件数が増加しました。

問 住民票等手数料について、令和5年度は430万円ほどであったが令和6年度の決算では370万と60万円ほど減っているが、原因は。

答 手数料の減額は、戸籍の広域交付が始まったことが要因と考えられます。

戸籍の広域交付は、戸籍証明書は全て本籍のみの発行としていましたが、令和6年3月1日より始まった制度により、一部戸籍証明

答

森林環境譲与税の繰入は財政課で所管し、森林整備については産業振興課が所管となり、森林環境譲与税を活用した事業を計画的に進めています。

問

森林環境譲与税繰入金について、森林が荒れて町民の皆さんの暮らしに影響を与えているという話をよく聞きますが、この基金を活用しての整備は。



森林整備された睦合小学校通学路

書については本籍地以外の市町村窓口でも発行が可能になりました。

それに伴い、町外に在住して南都町に本籍がある方からの郵送請求書等が減少したと考えられます。

問 アルカディア南部総合運動公園使用料の内訳と町内の利用者は。

答 アルカディア総合運動公園使用料の内訳としましては、スポーツセンター費は1162万2600円で、テニスコートは36万670円、野球場・運動場は62万5840円、美術館は7万2400円ということで、合計1275万1510円となります。

美術館につきましては、昨年度は大規模改修を行なったため、7月8日から2月7日まで休館したという経過があり、対前年比で比べると下がっております。スポーツセンターでは利用者数2万2705人の内、町内利用者は1万4776人です。

問

お試し住宅の利用が4件あるがどのような人が利用したのか、住宅利用した人に対するアンケート調査結果、内容は。

答

昨年度は4件となります。お試し住宅を利用するにあたり、南部町への移住について、事前にどのような状況でお試し住宅を利用するにあたりアンケート調査をし、使用後にもアンケート調査をしました。いろいろな場所を利用している方が多く見受けられます。移住の意思もありますが、すぐに南部町に定住・移住を考えていないという内容なのや、ちよつと休暇を利用して、お試し住宅を利用してみたいという方々も見受けられました。

歳出関係

問

峡南広域行政組合への各種負担金額は毎年、変わると思いますが、今後、医療事務組合も加わり、一部事務組合への負担が増える

と思われますが、令和8年以後を見越した中、今後どのようなになっていくのか説明を。

答

既存の事務組合である峡南広域行政組合・峡南衛生組合・山梨西部広域環境組合、さらに、3町の医療事務組合が加わり、一部事務組合への負担金はこれから増額されます。

物価高騰、人件費の伸びもありますが、現在、広域行政組合では、庁舎の移転建設作業を行なっています。建設工事に起債を借りて事業を進めて来ましたが、その償還が来年度から始まります。償還金を例にとっても、令和12年度からは1千万円を越え、13年度からは2千万円台が続く予定で、令和37年度までの計画全体で5億円以上の償還金が必要と見込まれてはなりません。

山梨西部広域環境組合でも、建設事業が本格化します。

また、西部広域が稼働すれば、峡南衛生組合の解体

やアルカディア聖苑・し尿処理の取扱いも今後課題になると考えられます。

3町の医療事務組合は始まったばかりです。今後、一部事務組合に対する負担金は大幅な増額が見込まれます。

問

町営バス運行費の委託料について、2200万円ほどになっている。前年と比べると300万円ほど上がっているが説明を。

答

町営バスの運行委託料の増額された理由は、平成15年より南部交通へ運行業務を委託して以来、一度も委託料の見直しをしておりませんでした。

現在の物価高騰や人材確保に伴う人件費上昇を踏まえ委託料を改めて再検証し、必要額を見直した結果、増額とすることになったものです。



地域の足 町営バス

問

児童福祉費の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業費(子ども加算分)について、不用額が116万7590円となっているが説明を。

答

物価高騰の影響を受けた低所得世帯の負担軽減のために臨時的な処置として、住民非課税世帯に一人当たり10万円が支給されました。18歳以下の児童がいる世帯にはさらに一人5万円が加算をされております。当初

は、70人程度を想定したが、実際には49名だったため、その差額が出ました。

問 教員住宅管理費について、

交通網が発達したことで住宅を借りなくても通勤ができる様になり、住宅を必要とする先生が少なくなっていると言いました。

現在、住宅を利用している先生が何人いるのか、住宅の状態など説明を。

答 教員住宅ですが、南部教員住宅の2棟のうち、1棟

を令和6年10月に普通財産に移行し他の1棟は部屋が5室あり、そのうち3部屋が入居中です。

富河・峯教員住宅は、4部屋あり、1部屋が入居中であり、合わせて9部屋のうち4部屋に入居があります。

建物は南部教員住宅が平成2年に建築、峯教員住宅が平成16年建築です。また、南部教員住宅は、30年以上経過していますので老朽化が進み、今後必要に応じて修繕を実施していきます。

町外からの赴任する教員の入居希望者を踏まえ、両住宅を有効的に活用する方策をとっていきます。

問 南部中学校の教育振興費

の報償費について、何人くらい支払って居るのか説明を。

答 報償費の内訳は、部活で

男子バレー部の外部指導者にそれぞれ年間で10万2000円、計20万4000円を、また吹奏楽部でも外部指導者を年8回依頼し、1回1万円で8万円です。それ以外で全校生徒の合唱指導に年3回依頼し3万円の支払いがあります。報償費は合計で31万4000円です。

その他

問 旧万沢小学校の運動場が

非常に荒れていて、土地に關しては無償で提供、管理もする話でしたが、今後はどのような管理をするか考えを伺う。

答 万沢小学校の年間の電気

代・水道料・管理費は約150万円を事業者が負担している状況です。ただ、除草の管理については人員が少なく管理しきれない状況です。その点は企画課より指示をさせていただき新しい職員が携わってくれるようですので、今後は新しく事業推進の協議ができると考えております。

公営企業会計

問 南部町簡易水道会計につ

いて、町より2億超の補助金を受け入れているが、今後の見込みは。

答 3年から5年に一度水道

料金の見直しが必要であり、料金の改定により補助金を減らしていきたいです。

問 インフラ整備として考え

なければならぬ箇所は。

答 すぐに大規模に壊れる箇

所はないが、全体的に老朽化が進んでいるので、計画的に整備していきます。

町民の声（南部町議会の取り組み）

町政・議員活動・議会運営に町民の皆さんの声を反映させるため、建設的なご意見や、議会だよりへの感想、取り上げてほしい内容を聞かせてください。右記QRコードからお願いします。



議会・町政に関する町民の皆様の声をお聞かせください。

（議会だよりの感想やご意見でも結構です。） 議会事務局 FAX 66-2190

-----切り取り線-----

記入、○印をつけてください。

お名前（任意）	
お住いの地区	中野、本郷、成島、柳島、南部、大塩、内船上、内船中、内船下、井出、十島、佐野、楮根、文京、中央、天王、向田、御堂、皐月、徳間、朝日、富士見、元宿、新宿、陵草
性別（任意）	男性 女性 未回答
年代（任意）	_____ 歳代
ご意見・感想	



わかばやし りょういち
若林 良一 議員

問

中学生への政治教育の 在り方について町の考えは

答

議会と連携し

方法論を検討する

問

政治教育は、公民が民主主義社会の一員として必要な知識や態度を身につけるために重要であり、教育基本法第14条にもその意義が示されています。学校教育には中立性が求められるため、十分な実践が難しい側面もあります。

そこで、中学生が議場で地域課題や町の魅力を発信する『子ども議会』を開催する事は主権者意識を育み、行政や議会活動を身近に感じる有意義な取り組みになると考えます。

選挙年齢が18歳に引き上げられた今、中学生は数年後に有権者となるため、その学びは重要です。また、人口減少や高齢化など多くの課題を抱える南部町において、若い世代が現状を理解し将来を考える機会にもつながります。『子ども議会』は議会への信頼向上や地域参画の土台づくりにも有効であり、実現には町長・教育委員・学校の理解と協力が必要です。

そのうえで、中学生への政治教育の在り方『こども議会』の意義と実現可能性について町長の考えを伺います。

教育長 これからの社会を担う子どもたちが、主体的に

国家や地域の形成に参画するための資質・能力を培う事は、非常に重要で有ると認識しています。

『子ども議会』を教育課程に組み入れることは難しいが、その実現には教育課程以外での取り組みとして検討する余地があります。

主権者意識の育成に大変重要な役割を果たし、町民全体の地域への関心向上にもつながるものであり、議会と連携して具体的な方法

問

バイオマス発電の実態は

答 信頼性の高い機種に切り替え

燃料供給として町内のグリーンエナジー社が、森林間伐材より未利用材を原料にして、発電施設燃料とするところがあるが、現在は休業状態が続いている。今後の可動状況はどのようになっているか計画なのか伺う。

生涯学習課長 調整を進める過程で、ガス化炉本体に耐久性の面で構造的な課題が判明し、継続を断念しました。今後は稼働実績が有る信頼性の高い新たな機種への切り替えを決定しました。

論を検討していただく必要があると認識しています。

再質問

先の答弁で、教育課程外での取り組みとして検討の余地があるとの事でした。

近隣では、土曜日や長期休業中に『子ども議会』を実践し、子ども達の主権者教育を進めています。本町でも、まずは小規模に試験的な実施を検討してください。

教育長

南部中学校の実践理念は気づき・考え・行動、そして感動です。10年後・20年後の町の姿を見据えた議員諸氏の姿が、子ども達の築きを促し、考えるヒントとなり、行動につながる取り組みとなる事が肝要であり、『子ども議会』実施に求められることであると考えます。今後、実施には議会の皆さんの強力なご指導の中で検討させていただきます。

再質問

今後の稼働計画について令和8年夏頃の設置・稼働を目指し鋭意努力していくこと、廃熱利用・地産地消の促進と災害における公共施設の実現と今後の解体工事・プラント建設にも監視体制でお願い致します。また、町民の不安を取り

耐久性や、発電効率・導入コストなどを総合的に検討し、技術的にも経済的にもバランスの取れた機種を選定し稼働に向けて調整をしていきます。

生涯学習課長

町民への情報提供については、現在の段階では計画がまだ変更の可能性を伴う初期段階にあるため、情報発信した後に計画が変わった場合、町民の間で混乱が生じる恐れがあると考えております。新プラントの計画がより具体化し、稼働に向けた事業内容が明確になった段階で、町民にお知らせをしていく考えでございます。

問

選ばれる南部町で あるための企業誘致は

答

関税関係から不透明感のなかではあるが、誠意をもって努めていく。



こいずみ しょういち
小泉 昇一 議員

問

人口が減少していく南部町を改めて認識するとき、選ばれる地方「南部町」にしていくために、若者・女性・高齢者・障がい者からも選ばれる南部町を創っていくことです。

このことから、町民の生活と営みを行政は大切にしていくなかで私は思います。それには働く場所が確保され、町内に存在していることです。住宅施策よりも、今、町民が求めている確かな願望は町内に「働く場所」を欲しいということです。

県外や他の市町村に子どもを預けて働いている状況のなかで、町内に働く環境があればそれは克服できます。「まち・ひと・しごと」の創生を捉えるとき、南部町が存在し、生活を確保するための働き場所がある条件があれば、移住者も含めて人は居住すると思います。

第3次総合計画の施策展開は「雇用の創出」企業誘致、用地確保と情報提供とあるように、行政にIT企業も含め幅広い企業誘致を展開していくことを望みます。早急に企業誘致案内を実践して、各種助成措置を講じ用地案内と正規雇用を条件に、何をさておき行政は考えるべきです。

企画課長 生活と営みを大切にしていくべきは共感するところでありますし、職員は使命として行政運営をする

問

使用者側に寄り添った

タクシー券のありかたについて

答

南部町に相応しい持続可能な事業となるよう取り組みます

在宅高齢者にとって大変ありがたいサービスに感謝しながら、交付条件と使用方の改定見直し改善を求め声を訴えます。交付されても使い切れない。使わない方や一人住まいや高齢者世帯で運転免許証返還から、交付枚数や条件の見直し等を今日の状況から使用改定・改善は思考されていますか。

すめています。町民の皆さまが望む「働く所」、「企業誘致」ですが、現在南部町においても「コストの増加」等が大きな影響を及ぼし、工場の一時停止や民間店舗との連携による業務縮小等が確認できる状況にあり、民間を取り巻く環境の変化は非常に厳しい状況です。

このような状況下で規模の拡大や移転等で南部町へ参入してくることは、現時点で非常に厳しい状況にあると考えています。しかし、状況の変化等も模索しながら経営面積スベスモ可能であれば町有地等の活用促進に努め、情報社会に対応するための通信環境の整備を検討しながら、民間企業に向けての情報発信を強化していきたいと考えています。

また、町内で新たに事業を始めたい企業等に対しての助成措置であります。県においてスタートアップの障壁となる資金調達として、企業に必要な経費の一部を補助する支援金や物流基盤強化事業費補助金等が創出されていますので、町を介して県へつなげて行くことは可能と考えています。その他、中小企業を対象とした「南部町産業立地事業費助成金」につきましては、要綱も策定済みでありますので要件を満たしていれば速やかに県へ申請することも可能です。

問

在宅高齢者にとって大変ありがたいサービスに感謝しながら、交付条件と使用方の改定見直し改善を求め声を訴えます。

福祉保健課長 高齢在宅福祉事業の一つでありますタクシー券の交付であります。障がい者および高齢者世帯等が日常生活に必要な交通の便を確保することにより、社会活動の範囲を広め、障がい者と高齢者世帯等の福祉の向上を目的に実施している事業です。

年度途中であっても要件に達した方々のためには随時受け付け交付を行い、利便性の向上を目的に実施している事業です。

これを2枚とした経緯があります。町としても、使用者の皆さまからの要望全てにお答えすることは難しいのですが、福祉タクシー券交付事業の重要性と利便性を利用者の皆さまの立場で、将来にわたって持続可能な事業になるよう取り組みたいと考えています。



もちづき ことろう
望月 小五郎 議員

問

民生委員・児童委員・主任児童委員の現状と今後の対応は

答

地域の現状把握と対応に務める

問

今日、超少子高齢化と無縁社会化が進む中で、地域福祉の推進役を担う民生委員・児童委員・主任児童委員の役割に期待が高まる一方で、その立場性や職務範囲の曖昧性で活動範囲が増え続けており、全国的に各委員のなり手不足が深刻な問題となっています。

本町においても、各委員のなり手不足は地域福祉の衰退に直結してしまいます。

人口減少・高齢化が進む町にとって、今ある問題に先手を打って取り組んでいくことが大切だと思います。

民生委員・児童委員・主任児童委員の欠損が出た場合の対応、年間相談件数、将来の在り方について、伺います。

福祉保健課長

現在の南部町の委員定数は、民生委員・児童委員が42名、主任児童委員が4名の計46名となっていますが、民生委員・児童委員に1名の欠員があるため、総勢45名での活動となっています。

また、令和6年度における相談件数は、全体で1256件となっており、一人当たり換算すると年間28件となっています。

委員に欠員が生じた場合の対応につきましては、地域の民生委員・児童委員・主任児童委員に比べ、実情把握が難しくなると考えておりますが、福祉保健課において、できる限りその地域に寄り添いつつ、困りごと等の相談対応に努めてまいりたいと考えています。

現状でも厳しい状況にある福祉保健課の職員による、欠員地域での代役は限界があると思っています。

再質問

なり手不足の一因として、その活動が無償のボランティアであり、非常に煩雑だと広く認識されていることにあると思っています。

一方、困りごとの相談・支援につながる活動を通じて、地域に貢献できる実感や他の委員、福祉関係者などの交流による人脈の拡大・自身の成長・他者からの感謝など、そのやりがいは非常に大きいものがあると認識しています。

各委員の活動報告の現状、また、活動報告を兼ねた広報誌の発行などについて、伺います。

福祉保健課長

指摘の通り、

やりがいのある活動であると認識していますが、厚生労働大臣から委託される非常勤の地方公務員であることから、知れた情報に対する守秘義務が課せられること、活動に伴う費用弁償はあるものの、無報酬のボランティア活動であること、定年延長などの社会背景などの要因が重なり、担い手不足につながっている状況だと思っています。

100年を超える歴史を持つ制度が、人材不足によりその機能を果たせなくなる事態を避けるために、国や県と連携しながら環境改善に努めてまいります。

また、町民の皆様に活動内容や意義を広く知っていただくために、リーフレットの配布や町の広報誌、ホームページなどを活用し情報発信に努め、持続可能な体制を目指し努力してまいります。

再々質問

人口減少の進む中、近い将来委員数の見直しについて考えを伺います。

福祉保健課長

次回、3年後

の改選では、地区の世帯数・人口などを鑑み、定数の削減など検討していかねればならないと考えています。



地域の見守り役

問

空き家バンク活用と 官民連携は

答

情報発信の 充実を図っていく



もちづき のりゆき
望月 憲之 議員

問

少子高齢化が進む町にとって、田舎暮らしを求める人に情報提供できる空き家バンクの活用は大事です。町内には空き家が500件以上あるというが南部町で登録件数が少ない原因はなにか。

空き家解消に向け民間企業と、官民連携協定を強化しているが、その内容と成果について伺う。

企画課長

平成20年からの累計で登録件数71件、成約数58件となっています。町では「空き家問題」を解決するため包括協定を3事業団体と締結、県宅地建物取引業協会は適正流通の要として物件の査定、内見対応、契約までの専門的なサポートをしていただいています。町では1名の職員が複数の業務を兼務し、空き家バンク登録推進に取り組んでいるため、PR活動や情報収集等に他町との差が出ています。

「空き家」の所有者にバンク登録への促しを強化し、バンク物件等の情報発信の充実を図り、移住や定住を希望する年代の方のニーズに応えられる選択肢の一つ

再質問

としています。

多くの自治体が「地域おこし協力隊」を空き家バンク事業等に活用しています。建築又は空き家などに関する知識、業務経験がある方を募集し、事業の運用業務に協力隊員に携

問

DX推進課の設置、 取り組み内容と今後は

答

行政運営効率化と利便性向上を図る

問

県下でいち早くデジタル技術を専門的に担当するDX推進課を設置し、行政サービスの活用・利便性の向上・業務の効率化を図るとしているが、これまでの取り組み内容・効果、今後推進していく内容を伺う。

DX推進課長

チャットや電子申請、AIなどのデジタルツールを導入、「Pay Pay」、「e!TAX」の利用促進、「南部町LINE公式アカウント」の運用を開始し、防災メニューを充実、必要な情報を、適切に提供できる仕組みを構築

わっていたら、町職員の兼務も解消され、本来の企画課の業務に集中できるのではないかと。

企画課長

まずはお試し地域おこし協力隊等からの活用も一つの方法であり、町の

再質問

DX推進といった面から提案・サポートを行い、南部町ならではの教育につなげては。

DX推進課長

教育委員会やICT支援員と連携を強化し、課題解決のための成功事例の共有や業務改善に役立つノウハウの提供に取り組めます。また、教育現場から寄せ

受け入れ体制等、他課と協議します。

空き家バンク事業に専門に取り組む地域おこし協力隊は、身延町をはじめ、他の自治体の成功例を参考とさせていただき、前向きに検討していきます。



南部町公式LINEアカウント

られるDX推進に関する相談にも適切に対応できるよう、引き続き情報収集に努めます。

第3回臨時会

令和7年度第3回臨時会は、7月31日に開催され、専決処分に関する報告1件、医療事務組合の設置1件、一般会計補正予算2件、人事案件1件について原案どおり承認・可決し同日閉会した。

○報告

専決処分

地方自治法第179条第1項の規定により、専決処分する。

南部中学校の空調設備が動作不能となり、本格的な猛暑の時期を迎える前に早急に対応する必要があることから、南部町一般会計補正予算を編成する必要が生じたが、議会を招集する時間的余裕がなかったため。

(賛成・全員)

○令和7年度南部町一般会計補正予算(第3号)

補正額は、675万5千円を追加し、予算総額は59億189万4千円です。

歳出は南部中学校冷暖房設備設置等工事費です。

(賛成・全員)

○早川町・身延町・南部町医療事務組合の設置

一部事務組合の設置については、地方自治法第284条第2項の規定により、関係地方公共団体との協議が必要であり、この協議には、同法290条の規定により議会の議決を要する。これがこの議案を提案する理由である。

(賛成・全員)

○令和7年度南部町一般会計補正予算(第4号)

補正額は、531万円を追加し、予算総額は59億720万4千円です。

歳出は早川町・身延町・南部町医療事務組合負担金です。

(賛成・全員)

○固定資産評価審査委員会委員の選任

住所 南部町富士1363

3番地

氏名 小林 福雄

(賛成・全員)

国中6町議会議員研修会

8月5日(火)市川三郷町生涯学習センターにおいて、長崎知事を迎え、「国中6町の発展に向けて」と題し、人口減少が社会に及ぼす影響・子供を生き育てていくための社会の在り方・介護インフラ逼迫の中でのヤングケアラー支援など多岐にわたり講演が行われました。

人口減少が続く地域で、努力すれば報われる社会を構築するためには何をすべきか、国中6町へのメッセージが示され、議員との間で闊達な質疑応答が行われました。各研修会後の懇談会では、各



国中6町議員研修会

グループテーブルに分かれて、各町が直面している課題や取り組み事例などについて意見交換がおこなわれ、有意義な時間を共有することができました。

と連動した広報誌づくり、住民の政治参加をうながすツールに」について、3人の講師による熱のこもった講演を聴き知見を広めることができました。

研修で学び習得したことを今後の議会だより編集に生かし、町民の皆様の手にとって読んでもらえる広報誌にするために努力を重ねて行きたいと思っています。

全国町村議会広報研修会

8月28日(木)、全国町村議会広報研修会が、東京渋谷のラインキューブシブヤ(旧渋谷公会堂)にて全国から約900人の町村議員が参加して行われました。

PS 研修会場になった渋谷は、外国人であふれかえり、ここが日本であることを忘れてしまっていました。忠犬ハチ公象はアイドルにも勝る人気で記念撮影するために長蛇の列を作っていました。街並みも行き交う人々も昭和の面影はどこにもありませんでした。

研修内容は3部構成で「インタビュ記事を通して読まれる広報誌にしよう」「スマートフォンを活用した撮影技術・動画作成の基本」一人でもできる撮影ノウハウ、インタビュ撮影技術」議員活動



広報研修会

子育て支援定住促進住宅建設に関する議会の対応

子育て支援定住促進住宅建設に関する事業説明を町より受け、議会内で何度か議員懇談会と全員協議会を実施、令和7年5月30日南部町議会から、「建設予定地が富中グラウンドありきで進行はなぜか等」本事業についての懸念事項を町に提出、町民との懇談会を経て、議会内で議論を重ね、「整備場所の変更、町民との対話の継続等」議会としての提言書を作成し、町に提案しました。提言書と町よりの回答等の内容は以下のとおりです。

3月 4日	火	第1回定例会初日終了後、本事業について町長より方針を聞く
4月25日	金	地元議員3名に子育て支援住宅事業説明
5月21日	水	子育て支援住宅事業説明会及び議員懇談会（勉強会）
5月30日	金	議員懇談会（子育て支援住宅懸念事項検討、企画課へ懸念事項提出）
6月 3日	火	企画課より懸念事項への回答
6月11日	水	子育て支援住宅事業追加説明会（懸念事項回答含）及び議員懇談会（企画課の回答を含めた事業説明に対し検討、再度懸念事項提出）
6月17日	火	2回目の懸念事項に対して、企画課より再回答
7月 9日	水	町民と議会との懇談会（令和7年度予算、子育て支援住宅について）
7月25日	金	全員協議会（子育て支援住宅について町へ提言内容検討）
7月28日	月	議会より町へ提言書を提出
7月31日	木	全員協議会（子育て支援住宅について検討）
8月 7日	木	提言書に対する企画課からの回答の受け入れ
9月19日	金	全員協議会（子育て支援住宅について検討）

議会より「子育て世帯支援集合住宅の整備に関する町への提言書」（抜粋）

「旧富河中学校グラウンドへの子育て世帯支援集合住宅の整備」は重要な施策であると認識。しかしながら、地域住民の皆様からは、大規模災害時の避難場所、仮設住宅の建設場所、社会体育施設としての活用等を理由に、強い反対の声が寄せられております。議会としても、地域住民の声を真摯に受け止め、町民との懇談会や意見集約を経て、以下のとおり代替案を中心とした提言をまとめました

提言事項

1. 整備場所の変更について

整備場所については、現在予定されている旧富河中グラウンドではなく、解体が決定している林業センター、旧富沢図書館跡地とすでに撤退し現在使用されていない富沢農協跡地（町有地）を提案します。

2. 町産材を活用した木造建築

整備にあたっては、町のスギ・ヒノキ等の地域材を活用した木造住宅の建設を提案します。建設にあたっては町内事業所の積極的な活用を。

3. 戸数の見直し（20戸→10戸）

年々続く人口減少と空き家の増加を踏まえ、集合住宅の戸数は当初の20戸から10戸へ縮小することを提案します。合計10戸の集合住宅を整備することにより、住環境の実効性について評価・検証を実施。

4. 町民との対話の継続

今回の一連の経緯を教訓とし、今後も町民と行政の丁寧な対話を継続、特に土地利用に関わる重要な決定については、町民の納得と合意形成が不可欠です。

5. 建設手続きの段階的公開と町民参画の仕組みづくり

本事業も含め、このような事業については計画から設計、施工に至るまでの各段階の情報公開と町民への説明、そして参画機会の明示を求めます。

議会が提出した提言書に対する町の回答は下記のとおりです。

子育て世帯支援集合住宅の整備に関する提言書について回答（抜粋）

1 整備場所の変更について

→ 町では、町民の皆様と事業推進の協議を重ねた結果、改めて「旧富河中学校」は、立地条件や防災及びコミュニティ等、南部町のハブ的地域であると再確認。子育て世代支援住宅と防災拠点を一体的に整備し、三世代が交流できるスモールシティを構築。ただ、旧富河中グラウンド利用団体につきましては理解を求めています。

「旧富沢図書館」は「急傾斜地の特別警戒区域」に指定され、また「JA跡地」は、町の懸案事項の解決に活用される可能性が極めて高い場所のため、新たな建築物整備には不向きです。

2 町産材を活用した木造建築

→ 入居者が変わるたびに内装修繕を実施していくことを考え、木材の経年劣化等もマイナスのイメージに捉えられ現実的ではない。小さな子供さんの同居が想定、壁への落書き等が想定できると考えられます。出来る限り考慮し、利用に努め、町内事業者の参画にも十分に配慮していきます。

3 戸数の見直し（20戸→10戸）

→ 説明会等でも申し上げている通り10戸×2棟を一か所に整備することが最善。同世代のご家族がまとまることで、孤立のリスクを回避し地域全体の賑わいを創出します。

町が空き室を確保し、移住家族等の受け皿の役割と土砂災害等時に一時居住用としての活用も可能等、多面的な視点による判断としています。

4 町民との対話の継続

→ 県との協定締結については、他の協定とは異例のおよそ1カ月前に議員の皆様には事前説明をしております。

事業推進におきましても、計画の段階での議会、各団体及び地域住民との対話を実施し、今後も出来る限り100%に近い町民の皆様にご同意が得られるよう努めます。また、パブリックコメント等を活用して一定の期間、説明会等に参加できない方にもご意見をお聞きする機会づくりにも努め、この結果により、総合的に判断、事業計画をしていきたいと考えます。今後の事業推進も、町民のご意見は、今までと変わらずお聞きします。

5 建設手続きの段階的公開と町民参画の仕組みづくり

→ 今まで同様、広報やホームページを通じて周知することと、パブリックコメントの実施には積極的に努めてまいります。

議員レポート

訪問しました

アルカディアスポーツセンターを探访

平成6年4月にアルカディアスポーツセンターが竣工。当時、小沢元町長が営利目的ではなく、町民福祉の健康づくりに力を注ぎ、素晴らしいスポーツセンターが完成しました。私も竣工から20数年間に渡って、年間会員として利用させていただいております。県内でも、これほど充実した施設はほかにないと思います。

私も、後期高齢者となりましたが、元気にアスレチックトレーニングで汗を流し、リフレッシュさせていただいております。最初は無理をせずに、楽しくやるのが一番大事ではないでしょうか。ジムでは、スタッフの中にトレーナーの方がおりますので、初心者の方でも何も心配することはありません。トレーニングをしている皆さんは大変お元気で、



アルカディアスポーツセンター

はつらつとされています。会員の皆様も増えており、トレーニング機器もそろっていますので、和気あいあいと楽しくトレーニングすることができます。

自分自身の健康づくりのためにも、町民の皆様にはアルカディアスポーツセンターにぜひ一度お越しいただき、体験をしていただければと思います。

プールとジムでのトレーニングの後には、サウナに入り、シャワールームで汗を流し、最高の気分での帰路につくことができますと思います。

仲亀佳定

行政視察 研修報告

福島県川俣町議会が行政視察で来町

8月21日(木)福島県川俣町議会から、厚生文教常任委員の4名の議員と、3名の執行部職員が行政視察に来町されました。

本町からは議長が同席し、担当・水道環境課職員から、本町の地域猫活動支援の取り組みについて説明しました。その後各町の抱える課題について、お互い有意義な意見交換を行いました。



福島県川俣町議会

議会の動き

7月

- 25日(金)・全員協議会(子育て支援住宅について)
- 28日(月)・令和6年度決算審査

- ・子育て世帯支援住宅整備に関する提言書提出
- 29日(火)・令和6年度決算審査

- ・議長・議会運営委員長行政調査(30日)
- 31日(木)・第3回臨時議会

8月

- 1日(金)・議会事務局職員研修
- 2日(土)・市川三郷町・町制施行20周年記念式典
- 5日(火)・国中6町議会議員研修会(市川三郷町)

- 7日(木)・提言書に対する企画課からの回答受け入れ
- 15日(金)・南部の火祭り
- 19日(火)・県高速道路整備促進期成同盟会

- 20日(水)・例月出納検査
- 21日(木)・市町村総合事務組合議会臨時会

- ・福島県川俣町議会視察研修
- 25日(月)・バス運営協議会(総務建設正副委員長)

- 26日(火)・監査委員全国研修会(27日)
- 28日(木)・広報広聴委員全国研修会(29日)

9月

- 2日(火)・令和6年度決算審査報告
- 9日(火)・議会運営委員会
- ・第3回定例会

10月

- 1日(火)・西部広域環境組合議会
- 3日(金)・福祉健康まつり
- 6日(月)・西部広域環境組合議会

- 8日(水)・第3回広報編集委員会
- ・県南衛生組合議会
- 9日(木)・県南広域行政組合議会

- 10日(金)・社会資本整備推進山梨県議会議員連盟臨時総会
- 15日(水)・第4回広報編集委員会
- 16日(木)・監査委員全国研修会

- 20日(月)・第5回広報編集委員会
- 21日(火)・例月出納検査
- ・総務事務組合議会

○議会傍聴のご案内

次の定例会は12月です。議場入口で受付をしていただけます。詳細は議会事務局へお問い合わせください。

64-3415

○ 会の紹介

峡南猟友会南部支部は、旧町時代に発足し、約70年の歴史を迎える猟友愛好会の団体です。現在は、20代から80代まで幅広い世代の会員が集まり、活動が続けています。かつては会員数が両分会で100名ほどの時代もありましたが、高齢化に伴い引退する方が増え、現在の会員数は、南部分会で28名・富沢分会26名です。

一方では最近のアウトドアブームや狩猟ブームにより、20代から30代の新しい会員の参加も増えつつあります。当支部は、狩猟を愛する仲間達が集まり『楽しく安全な猟』をモットーに活動をしています。

※両猟友会 美化運動の一環でのゴミ拾い風景

(写真は全員では有りません)



富沢分会員



南部分会員

○ 活動内容

○町より鳥獣被害対策実施隊を任命されており、猟期（11月15日～翌年3月15日）を除く期間に農林業に被害を及ぼす鳥獣の個体数管理捕獲を実施しています。

○狩期間（11月15日～翌年の3月15日）には気の合う仲間と共に狩猟を楽しんでおります。



南部分会 活動風景



富沢分会 活動風景

○ 会員の募集

○アウトドア好みの方、狩猟に興味ある方を募集しています。入会には銃の所持許可&狩猟免許などが必要になります。

※南部分会 事務局 木内 TEL 090-5106-4723

富沢分会 事務局 稲葉 TEL 090-1379-9248

※シリーズこんにちは!に掲載団体を募集しています。議会事務局 (☎66-3415) までご連絡下さい。お待ちしております。

秋に想う

小泉 まゆみ
(柳島)

結婚が決まった50年近く前
祖母が私に言いました。「柳島
は学校も近いし田畑も平らで
広い、何よりズック靴で稲刈り
ができるいいところだよ」と。

山奥で育った私にとって、棚
田のように段々で狭くぬかるん
だ田の手伝いは子供心にも辛
かったです。

確かあの頃の柳島は四軒も
の店があり、工場も数多くあ
りました。

何より驚いたことにご近所の
方も親しみをもつて接してくれ
お互い呼び合うのは、

屋号をつけ「〇〇の兄さん・
姐さん、〇〇のお父さん・お母
さん」であり、血縁関係にあ
るなしに関わらずそうでした。
どの家も5〜7人ぐらいの
家族構成で、苦労があつても
そこには賑やかな子育て時代
がありました。

組の旅行、地域の行事、学
校の催し等、何時でも人と人

との繋がりが
あり良い思い
出となってい
ます。

今は両親を
看取り、子供
たちも巣立ち
夫と二人だけ
の生活になっ
て久しいです。

少子高齢化
は我が地域に
もあたりまえ
に押し寄せ、
廻りは大半が
65歳以上の老
人世帯です。

人生100
年をどう過ご
し生きるか。

「のんびりし
た穏やかな生
活が一番心地よい」が願望です。

米や野菜を育て、少し手を
かけた慎ましい食事で十分で
す。他の物を食す贅沢な暮ら
しも健康でなければそれさえ
できません。

近い将来を考えると、田畑
に手が廻らず草がうっそうと生
え、動物が増えると思うと恐
ろしいです。



収穫後の雨上がりの柳島

近所同士声を掛け合い、互
いに助け合いながら生活したい
が、地域でできることは限界
もあるし、この町に住み続け
安心して生活できることを願っ
ています。

毎年稲刈りをしながら夫と
二人で、祖母の話をして大笑
いしながら、今年も無事に田
の仕事が終わり一安心でした。

紅葉を 見に行こう

朝晩に少し涼しい風が吹い
ても、日中はまだ真夏日になっ
た今年の10月。

夏がいつまで続くのか、季
節の区切りが曖昧になってい
ますが、秋も近づいてきまし
た。

空気が澄み、空が高く感じ
られるようになり、山や木々
が赤や黄色に色づき紅葉を楽
しむ時期がもうすぐです。

写真は富士にある「森のオ
アシス公園」です、芝生広場
やお弁当広場、トイレが整備
されています。紅葉を見に行っ
てみませんか。



鮮やかな紅葉

編集後記

▼暑さ寒さも彼岸までと言わ
れていますが、まさに彼岸の
入りを境に、猛暑から一転し
て秋の気配を感じる季節にな
りました。

実りの秋をむかえた水田で
は、色づきたわわに実った稲
の収穫で大忙しです。

南部の地で育った新米は、
どんなに高価な米よりも、美
味しく私達を笑顔いっぱい
させてくれますね。

昭和の時代の水田は、一面
稲穂で覆われ、その豊かさを
実感できましたが、人口減少
と共に農業も衰退してしま
いました。

頑張っている人達を手本に
耕作放棄地を復活させ、以前
のように地産地消できる田畑
になることを強く願っていま
す。

さあ、秋本番です。美味し
いものをいっぱい食べて、夏
の疲れを癒し、芸術・文化を
思いっきり楽しみましょう。
この「議会だより」が一人
でも多くの皆様に手に取って
読んでいただけるよう、委員
一同編集の研鑽に努めて参り
ます。

(広報広聴常任委員会・編集発行係)

委員長 望月 憲之
副委員長 小泉 昇一
委員 若林 良一
望月 佳定
芦澤 潤一郎